

4月23日
城陽の選択

おいしい地下水を守りたい。
生活道路の整備や水害対策を急いで。
給食費や城陽さんさんバスの値上げは困る。

あなたの願いを、日本共産党の代表に！

住民は犠牲に?
自衛隊基地は核攻撃に
備えて「シェルター化」



外國を直接攻撃できるミサイルを多数配備し、反撃に備えて自衛隊司令部は地下に。しかし、市民が逃げる場所はありません。基地に囲まれた城陽にとって大問題です。ロシアや北朝鮮・中国による無法行為は許せません。厳しく批判するとともに、外交努力による解決を提案しているのが日本共産党です。敵基地攻撃や大軍拡の政府方針に対して、「まだまだ生ぬるい」と言つたのが「維新の会」の代表です。「核兵器の共有を議論すべき」ということまで主張しています。自民党との対決をアピールしますが、実際には「戦争する国づくり」に向けた突撃隊の役割を果たしているのです。

維新の会 自民と対決？実は悪政推進の突撃隊

敵基地攻撃や大軍拡の政府方針に対して、「まだまだ生ぬるい」と言つたのが「維新の会」の代表です。「核兵器の共有を議論すべき」ということまで主張しています。自民党との対決をアピールしますが、実際には「戦争する国づくり」に向けた突撃隊の役割を果たしているのです。

「身を切る改革」を宣伝しますが、本部資金の8割が政党助成金。「身を切る」どころか、税金にどっぷり依存しているのが実態です。

自民・公明・維新による
大軍拡・「戦争する国づくり」ストップ

新名神高速の側道となる市道東部丘陵線。建設費は当初40億円でしたが、97億円まで2.4倍にふくれあがりました。その一方で、生活道路の整備や防災対策は後回し。全国で学校給食の無償化が広がるなか、城陽では給食代を年間3800円も値上げし、子育て世代に新たな負担を押し付けています。

日本共産党は、こんな逆立ち市政をただします。税金の使い方をあらため、くらしの願いを実現するためがんばります。

- 府の子ども医療費助成制度拡充をいかし、18歳まで医療費無料に
- 国民健康保険料の負担軽減
- 介護保険料の値上げストップ
- 中小業者への補助制度の創設
- 学校給食費の引き下げ・無償化
- 学校トイレの洋式化の推進
- 特別教室・体育館への工事「つ設置
- 生活道路の整備
- 通学路・歩道の安全対策
- 公共交通の充実で移動手段を確保
- 障害児・者への支援、施設への助成の拡充
- 住宅リフォーム助成制度の拡充
- 危険な河川の改修と避難所整備

東部丘陵地の開発よりも
いのち・くらし、防災を最優先に！

安全でおいしい地下水守る先頭に

京都府の広域化プランで、城陽市の3つの浄水場を廃止し、府営水（天ヶ瀬ダムの水）100%にする方針が示されています。これにキッパリ反対し、「水道水源として地下水利用を守って」という市民の請願に唯一賛成したのが日本共産党。みなさんと力をあわせ、安全でおいしい地下水を守るためにがんばります。

開発最優先の市政から市民のくらしを守る

日本共産党 4人の議員団

大型開発最優先で、市民にそのツケを押しつける今の市政。日本共産党はこれとキッパリ対決し、くらし最優先の提案で、さまざまな願いを実現してきました。市長に何でも賛成の与党では、市民の声が議会に届きません。はつきりモノを言い、しっかり働く日本共産党の議員団は、市民の願い実現の確かな力です。

自民・公明など市長与党と対決 市民の願い実現へ、しっかり働きます。

多くの提案で
粘り強く実現へ

学校トイレの洋式化 小中学校へのエアコン設置の推進

数年前まで「男女共用トイレ」が残るなど城陽市の学校トイレの洋式化など改修が遅っていました。日本共産党は、粘り強くとりくみ、学校トイレの洋式化やエアコン設置がすすみました。市長与党議員から「暑いときは暑いものに耐える…」「同じような請願…権利を濫用」という意見ができるなか、市民のみなさんと力をあわせて推進してきました。近鉄寺田駅・JR青谷駅にエレベーターの設置、古川の河川合流部の拡幅、通学路の安全対策などまちづくり、安全、防災対策に全力をあげてきました。

現市政と
キッパリ対決

市民負担増とくらし・福祉・教育の 切り捨てストップへ

大型開発のツケを市民に押しつけ

現市政

東部丘陵線建設費 97 億円

他にも開発関係に多額の費用



- 文化パルク城陽を80億円で売却。
リース代は100億円（毎年4億円支出）
- 繰々と値上げし市民に負担押しつけ
 - ◇給食費年間3800円増
 - ◇水道料金23.4%、下水道料金14.5%引き上げ
 - ◇文バルや総合運動公園の駐車料金値上げ
 - ◇さんさんバス代 150円→200円に
青谷タクシー 150円→200円に
- さらに……
2校で中学校プールをなくし民間施設を利用



市民と力をあわせ、くらし最優先の市政に

市民からの請願に100%賛成 日本共産党

この4年間

市民に背を向ける市長与党
自民・公明党は100%反対

2019年6月議会～2022年12月議会

請願内容	共産	自民 公明
消費税のインボイス制度の実施中止を	<input type="radio"/>	×
水道の水源として地下水利用を守る	<input type="radio"/>	×
教育格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める	<input type="radio"/>	×
加齢性難聴者の補聴器購入に係る補助制度を求める	<input type="radio"/>	×
すべての建設アスベスト被害者救済のため…補償基金創設を求める	<input type="radio"/>	×

○賛成 × 反対